



学校だより はんたましい



言語は、知的活動の基盤



6月に入り、梅雨時のお天気が不安定な時期になりました。台風2号も去りましたが、続く台風やゲリラ豪雨など、いつ起こるか分からない災害にも注意警戒をさらに強めながら、6月に予定していた各行事の開催を進めつつ、子どもたちの安全安心を最優先していききたいと思います。

さて、校長、教頭、主幹教諭は、各学級の授業風景を毎日観察していますが、どの学年、どの学級も学習規律（良い姿勢、聞く態度）が整っていて感心します。これもご家庭でのご指導と先生方の指導の成果だと嬉しく思います。また、子どもたちの声の中には、「先生、トイレに行きたいので行かせてください」と言えたり、「のどが乾いたのでお水を飲みに行きたいです」等と自分の主張がしっかりとできたり、コミュニケーションや言語力も高まってきました。学習指導要領でも各教科、言語活動を大事にした指導を重視しています。言葉によって判断しているからです。言語活動は知的活動の基盤になっていくのです。観察、実験、見学して分かったことや考えたことは、記録してレポートにまとめたりします。式をたて、計算をして答えを書くだけでなく、なぜそう思ったか、どうしてそれが良いか「問い」を持ち、根拠を挙げて説明します。推測し、共通例にてらしたり、既習の学習や経験を基に、理詰めを考え、筋道立てて説明します。また、お互いで伝え合い、認め合い、高め合うことで自己肯定感（自分の良さ）も身に付きます。

何といっても、同学年の子ども同士学び合いが、一番の刺激になって切磋琢磨する原動力となります。対話的なグループ学習やペア学習も充実してきました。ご家庭や地域でも、児童の言葉遣いの大切さについて継続して関心を寄せていただければ幸いです。子どもたちの健やかな成長を願っています。



自分を高めようと努力する姿は、カッコいい！

4月19日に6年生が全国学力調査に挑戦し良い結果がでています。そして今月は4年5年生が、k県学力定着調査に挑みます。これまでコツコツと休み時間や放課後、そして家庭学習に黙々と努力を重ねて挑んだ学力調査。真剣な瞳で問題に取り組むその姿は、キラキラと輝いています。目標に向かい、自分が納得するまで努力し、日々の授業でも向かい合うその姿は、カッコ良くて素敵です。自分を信じて、前へ進み続けて欲しいです。ヒアウイゴー坂田っ子！

日曜授業参観そして、PTA活動検討会へのご参加ありがとうございました。

5月28日の授業参観日、多くの保護者と地域の皆様においで頂きました。子どもたちは、うれしそうにいつも以上に張り切って授業に参加していました。また、PTA活動検討会でもたくさんの保護者による各専門部会が行われ、子どもたちを想う保護者の姿に感動致しました。感謝します。

平和そして命(いのち)について 6月7日校長講話より

早いもので、もう6月に入りました。6月は、「平和を考える月間」です。みなさんにとって、「平和」とは、何でしょうか。校長先生は思います。平和は、「自分の命」「相手の命」を大切にすることから始まる。それが、平和につながっていくと思います。「人の、命の誕生」について、調べてみました。ジャンボ宝くじ1等が当たる確率は、1千万分の1。だいたい30億円ぶんの宝くじを買って1等が当たる確率は、なんと！1400兆分の1の確率だそうです。これは、もうまさに、「奇跡的な確率」です。みなさん一人一人の命は、「奇跡の命」なのです。みなさん一人一人は、神様から頂いた大事な「命」。お母さんやお父さんの大きな、大きな愛情に包まれて、長～い時間をかけて、多くの奇跡を経験しながら、ようやくこの世に誕生しました。その時のお父さんやお母さんは、どんなに嬉しかったことでしょうか。その喜びは、言葉に表せない程の喜びであったでしょう。そして、お父さん、お母さんは心の中で、こう思ったはず。「生まれてきてくれて、ほんとにありがとう」この気持ちは、その時だけではありません。いつだって、今だって、「生まれてきてくれて、ありがとう」と心の中で思い続けています。ずっと、すこやかに、無事に成長して欲しいと願っているのです。それが、お父さん、お母さん、兄弟、おじいちゃん、おばあちゃんの本気の気持ちです。だから、この「奇跡の命」を、大事に。育ててもらったあなたの命を、大切にしてください。お父さん、お母さん、家族のみんなに「ありがとう」の気持ちを忘れないで下さい。沖縄には、「命どう宝」という素晴らしい言葉があります。どんなに高価な金、銀、宝石よりも、命にまさるものはないよ、という昔の人々の教えです。今も、この地球上では、戦争や暴力、自殺、虐待、いじめ等、胸が痛くなるような出来事がたくさん起きています。少しでも多くの人達が、人間として生まれ育ち、今、生きている奇跡を少しでも自覚し、気づくことができたのなら、ほんとうの「平和」がたくさん創れるのではないかと思います。あたりまえのように何気なく過ぎていく「平和な毎日」をおくっている私たちですが、生まれてくるまでに、たくさんの困難を乗り越えてきた命、一人一人奇跡のような命。自分の命の大切さ、相手の命の大切さについて、考える機会になってほしいと思います。どうか、みなさんが、平和ですこやかに育ちますように。心から願っています。